

表IV 多関節型変形性関節症の推奨治療法（レベル別）

推奨推奨レベル	される強度	治療治療の種類	併存症なし	胃腸	心臓血管の	脆弱性	広範囲にわたる痛み/うつ病
CORE	強い	関節炎の教育。構造化された土地ベースの運動プログラム（タイプ1-強化および/または有酸素運動および/またはバランストレーニング/神経筋）					
レベル 1A≥75%「賛成」 &> 50%「強い」推奨	強い	薬理学	レベル1Bをください レベル1Bを	参照して参照してください		レベル1Bをレベル1Bを	参照参照
		非薬理学	レベル1Bをレベル1Bを	参照参照レベル1Bを		参照レベル1Bを	参照
レベル 1B≥75%「賛成」 &> 50%「条件付き」推奨	条件付き	薬理	非選択的NSAID トピックNSAIDs	COX-2阻害剤	は以下参照以下を	を参照以下	を参照
		非薬理的	心身運動、食事性体重 管理（運動ありまたは なし）、自己管理プロ グラム、歩行補助	心身運動、食事性体重管理（運動ありまたはなし）、自己管理プログラム、歩行補助		心身運動、自己管理プログラム、歩行補助	心身運動、認知行動療法、食事性体重管理（運動ありまたはなし）、自己管理プログラム、歩行補助
レベル2 60%～74%	条件付き	Pharmacologic	•非選択的NSAID + PPI•COX-2阻害剤	非選択的NSAID + PPI 局所NSAID	局所NSAID	局所NSAID	•非選択的NSAIDs•非選択的NSAID + PPI•COX-2阻害剤
		非薬理的	推奨	なし推奨		なしなし推奨	なし推奨
良い臨床実践ステートメント	条件付き	さまざまな	NA	NSAIDリスク緩和		NSAIDリスク緩和	疼痛管理プログラム

NSAIDリスク緩和：推奨事項が欠如しているにもかかわらず患者と医師が経口NSAID治療レジメンを続行することを選択した状況では、最低のPPIによる胃の保護とともに最短の治療期間の経口NSAIDの可能な用量²³。

疼痛管理プログラム：臨床評価に基づいて、この表現型の個人を集学的慢性/広範囲にわたる疼痛管理プログラムに紹介することが適切な場合があります。